

第1回都中理開発教材コンテスト実施要項

1 目的

- ・開発教材を一同に集めることにより、共に啓発し合い、理解を深める。
- ・新たな発想をもって指導の改善・教材の開発に臨む意欲あふれる人材の発掘・奨励。
- ・開発教材を通し、地域の壁を乗り越えて、会員相互の関係性を深める。

2 内容

「独自もしくはオリジナリティーあふれる教材・指導方法や改善された優れた教材や指導法の発表」※授業1時間を網羅する指導法や一連の実験である必要はありません。

- ①一人1点のみ。応募の際は教材の概要紹介文等（A4と写真：様式は任意）
※審査日当日は教材本体を持参・展示
（教材を持参しにくい場合（生物やサイズの関係）は写真代用可）
- ②締め切り 令和元年 11月下旬29日（金） 原稿必着（紙又はデータ）
（参加申込書を11月15日（金）までに下記へFAX又はメールで）
- ③提出先 西東京市立保谷中学校 校長 遠藤 淳（都中理 広報部長）
jp-houya@nishitokyo.ed.jp FAX 042-462-2589

3 審査法

- ・会場：新宿区立西早稲田中学校
- ・方法：都中理冬季研修会（12月26日午後）における応募者の発表・展示・演示
- ・審査：令和元年12月26日（木）都中理役員・参加者等の投票
- ・表彰：令和2年 2月18日（火）都中理役員会にて表彰。化学会館（お茶の水）

4 表彰

優勝 次年度全中理大会（福岡）への参加経費（交通費相当）・賞状
広報部長賞 次年度全中理大会（福岡）への参加経費（宿泊費相当）・賞状
審査員特別賞 次年度全中理大会（福岡）への参加経費（参加費相当）・賞状

5 開発教材について

- ・オリジナルの開発教材や改善事例（デジタルベースでの教材・ソフトウェアを含む）
- ・複数の教材や市販品の組み合わせや既成の教材・市販品の利用による開発・改善。
- ・都中理研究会誌及び都中理HPに教材の写真と紹介文を掲載する。
- ・開発された教材は、教材会社のカタログに掲載される可能性がある。

【申し込み・問合せ】都中理広報部

西東京市立保谷中学校 校長 遠藤 淳
TEL 042-465-0604 FAX 042-462-2589
jp-houya@nishitokyo.ed.jp